

3 熊本地震からの創造的復興

<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%; text-align: center;">No 30</td> <td>都市計画課</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;">益城町市街地部の人口回復率</td> </tr> </table>	No 30	都市計画課	益城町市街地部の人口回復率		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width:10%;"></th> <th style="width:15%;">戦略策定時 実績値 (R1)</th> <th style="width:10%;">R2実績値</th> <th style="width:10%;">R3実績値</th> <th style="width:10%;">R4実績値</th> <th style="width:10%;">R5実績値</th> <th style="width:10%;">目標値 (R5)</th> </tr> <tr> <td>累計</td> <td>19%</td> <td>35</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>50</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; font-size: small;">※錯誤により実績値修正</p>		戦略策定時 実績値 (R1)	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	目標値 (R5)	累計	19%	35				50
No 30	都市計画課																		
益城町市街地部の人口回復率																			
	戦略策定時 実績値 (R1)	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	目標値 (R5)													
累計	19%	35				50													

実績値の推移(R2年度で評価)

年度	実績値 (%)	目標値 (%)
R1 (策定時)	19	50
R2	35	50
R3		50
R4		50
R5		50

取組状況

- ・ 県道熊本高森線4車線化事業は、R3年3月末までに延べ1027mの歩道を整備した。
- ・ 本山区の区画整理事業についても、R2年6月に初めて画地を権利者に引き渡したことを皮切りに、R3年3月末までに31画地を引き渡し、権利者の生活再建が可能となった。
- ・ 「熊本地震からの創造的復興のシンボルとなるまちづくり」を県と町が一体となって取組みを進めた。

課題等

- ・ 4車線化事業や区画整理事業地内には、商売や事業所等を生業としている権利者が多いため、権利者の生業の継続に特に配慮しながら交渉を進めていく必要がある。
- ・ 尚事業とも、事業に同意をいただけていない権利者等が2割近くおり、丁寧な説明を継続する必要がある。

今後の方向性

- ・ 引き続き、権利者に寄り添いながら丁寧な説明を行い、事業への協力を求めていく。
- ・ 早期事業効果発現のため、4車線化事業については、R5年度末までに熊本市側から惣領交差点付近までの供用を目指す。また、区画整理事業については、特に被害が大きかった宮園地区を中心に仮換地指定及び造成工事を進め、権利者の生活再建を進めていく。
- ・ さらに町と連携して、「惣領にぎわい拠点」などのにぎわいづくりを進めていく。

<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%; text-align: center;">No 31</td> <td>道路整備課・地域振興課・自然保護課・観光企画課</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;">熊本と阿蘇の交通量の回復状況</td> </tr> </table>	No 31	道路整備課・地域振興課・自然保護課・観光企画課	熊本と阿蘇の交通量の回復状況		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width:10%;"></th> <th style="width:15%;">戦略策定時 実績値 (R1)</th> <th style="width:10%;">R2実績値</th> <th style="width:10%;">R3実績値</th> <th style="width:10%;">R4実績値</th> <th style="width:10%;">R5実績値</th> <th style="width:10%;">目標値 (R5)</th> </tr> <tr> <td>単年</td> <td>32,700 台/日</td> <td>37,800</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>39,400</td> </tr> </table>		戦略策定時 実績値 (R1)	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	目標値 (R5)	単年	32,700 台/日	37,800				39,400
No 31	道路整備課・地域振興課・自然保護課・観光企画課																		
熊本と阿蘇の交通量の回復状況																			
	戦略策定時 実績値 (R1)	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	目標値 (R5)													
単年	32,700 台/日	37,800				39,400													

実績値の推移(R2年度で評価)

年度	実績値 (台/日)	目標値 (台/日)
R1 (策定時)	32,700	39,400
R2	37,800	39,400
R3		39,400
R4		39,400
R5		39,400

取組状況

- ・ 国による国道57号北側復旧ルート及び現道部の工事が進められ、R2年10月に開通した。また、国道325号阿蘇大橋ルートについても、国の権限代行による工事が進められ、R3年3月に開通した。
- ・ 阿蘇へのアクセスルートの開通効果を高めるため、観光キャンペーン「I'm fine! ASO」の一環で、国道57号及び新阿蘇大橋開通を記念した誘客イベントを実施した。また、国、県、南阿蘇村が連携し、阿蘇の玄関口である南阿蘇村立野・黒川地域において、新阿蘇大橋展望所等の観光資源の整備を進めた。
- ・ 阿蘇駅前の無電柱化がR3年3月に完了し、阿蘇五岳を望む景観が改善した。また、国、県、阿蘇市が連携し、阿蘇中岳火口周辺1km圏外を通る新規登山ルート関連施設を整備した。

課題等

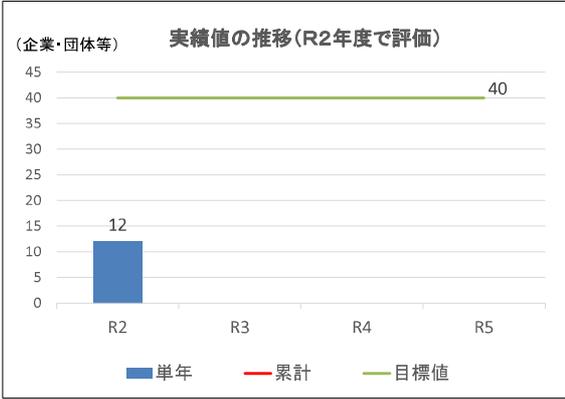
- ・ 国道325号阿蘇大橋ルートの開通により地震発生から4年11ヵ月を経て阿蘇地域の幹線道路の復旧は全て完了し、阿蘇地域全体の活性化につなげていく必要がある。
- ・ アクセスの向上により交通量の増加が期待される一方、コロナ禍での外出自粛等による交通量への影響が考えられる。
- ・ コロナ禍において、旅行先として選ばれるためには、非接触などの新型コロナウイルスの影響により変化する旅行者のニーズを捉えた施策の展開が必要である。

今後の方向性

- ・ 阿蘇へのアクセスルートの全線開通効果を最大化するため、現在整備を行っている数鹿沓滝遊歩道の早期完成を図るとともに、市町村等と連携しながら、阿蘇地域の振興を行っていく。
- ・ 変化する旅行者のニーズを捉えたスマートツーリズムをはじめとする新しい観光スタイルの導入に取り組むとともに、熊本地震震災ミュージアム体験展示施設と阿蘇地域の震災遺構、各種コンテンツとを連携させた回廊型ツアーの造成に取り組み、阿蘇地域への誘客促進につなげる。
- ・ 関係機関と連携し、阿蘇くじゅう国立公園への誘客回復に向けて取り組む。

No 32	産業支援課
空港周辺における新産業振興策(UXプロジェクト)の取組みに係る企業・団体等の参画数	

	戦略策定時 実績値 (R1)	R2実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	目標値 (R5)
単年	- 企業・団体等/年	12				-
累計	- 企業・団体等/4年	12				40



取組状況

・本プロジェクトの周知を図るため、R2年10月にキックオフ宣言を実施した。また、国内外の有識者による検討委員会を設置し、本プロジェクトの方向性等について意見をいただくなど、基本構想の策定に向けた取組みを進めた。(R3年4月策定)

課題等

・基本構想に掲げる取組内容の早期の具現化に向け、参画する企業・団体等(プレイヤー)の発掘やネットワーク形成などの加速化を図る必要がある。

今後の方向性

・基本構想を策定するとともに、それを踏まえた基本計画及び実施計画を策定する。また、機運醸成に向けた各種イベントの開催等により、多様なプレイヤーの参画を図る。